

RID 2780

# 茅ヶ崎ロータリークラブ週報

第 61 代会長 大箭 剛久

第 61 代幹事 杉田 祐一

Painted by Kenzo Tanaka

2020-2021 年度

ロータリーは機会の扉を開く

〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3 階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915

メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島 1341 コルティール茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2021 年 6 月 24 日(木) 第2933回例会 天候:晴れ 司会:加瀬義明副幹事 No. 40

## ≡本日の例会行事≡

◇歌唱 「それでこそロータリー」

◇会長挨拶

◇幹事報告

◇委員会報告 ホームページ 他

◇年間報告 杉田祐一幹事・大箭剛久会長

※「創立 60 周年への祝辞」 マンダロン RC 会長・台北西北 RC 会長

みんなで  
盛り上げよう  
創立 60 周年

### ◇年間報告 杉田祐一幹事

今年度の5つのポイントとして「管理・運営」「親睦」「奉仕」「公共イメージ」「60周年」がありました。この5つは相互に関係するもので、どれか一つでも欠くことの出来ないものでした。

「管理・運営」では定款・細則の見直し。成田研修リーダーのもと、研修委員会を立ち上げて、内容を見直してみました。RIに制定案・決議案を地区で唯一提出しました。また、コロナ禍でもあり、2～3月にオンライン例会が実施されたことも特筆すべき出来事でした。

「親睦」では安武親睦委員長のもと、クリスマス家族会が開催されたことは本当によかったです。また、俳句やゴルフといった同好会活動を継続して頂くことで親睦を深められたと思っています。オンライン例会に於いても、会員相互にサポートしたり、何人か集まってグループで仲良く参加したりと、ここでも茅ヶ崎ロータリークラブの絆が感じられ、嬉しく思いました。

「奉仕」では植栽を何とかやり続けられたことが出来てよかったです。継続するという事は力にもなりますね。また、55周年に設置した柳島しおさい公園のアスレチックベンチが台風で破損してしまったところに記念碑を設置致しました。さらには、茅ヶ崎市・茅ヶ崎保健所に次亜塩素酸タブレット、非接触型体温計、パーティションといったコロナ禍に伴う寄贈などで地域に貢献出来ました。

「公共イメージ」では水嶋委員長による Facebook が毎週更新され、継続して記事のアップをして頂いたおかげで、私もそれを1年間を振り返るのに活用させて頂きました。また、小澤ホームページ委員長のご尽力で、ホームページをリニューアルが出来たことも素晴らしいです。スタイリッシュな中でも、小澤委員長の熱い思いが込められていると感じています。

そして最後に「60周年」ですが、先程河本実行委員長が仰っていた通り、会長の執念が式典開催に繋がったのだと思います。やるべきか、やらざるべきか、やるとすればどのよ

うな形がよいか...。委員会も11回の開催を重ね、議論してきました。記念事業としては、岩澤部門長に先導して頂き、保健所に原動機付自転車・パーティション・体重計・不織布マスクを寄贈させて頂きました。また、親睦家族旅行が残念ながら中止となった代替事業として増田明美氏の講演会を開催させて頂き、先週の記念式典へと繋がっていったわけです。そして、河本実行委員長の執念とも言える「1分間動画」では、全会員のメッセージを集めることが出来ました。こちらは後日DVDでもお渡ししますので、是非ご覧下さい。

最後に、年度当初に大切にしたいと思っていることとして挙げた「クラブ会員、会長・理事・委員長、事務局との橋渡し役」として、この1年どのくらい役割を果たせたかなあとこの点には至らないところも多々ありました。この点では事務局の中澤さんのご協力なしでは成しえなかったと、本当に感謝しております。

あらためて、皆様に感謝の気持ちをお伝えしたいと思いま



上) 名コンビだった杉田幹事と大箭会長  
右上) フィリピンマンダロン RC リム会長  
右下) 台北西北 RC 李 麗卿会長

～紙面の都合上、スマイルその他は別紙となります～

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
6/24	2933	39	32	32			100%	
6/10	2931	39	30	27	3	0	100%	100%

◇年間報告 大箭剛久会長

この1年間やってきたことにつきましては、杉田幹事がお話した通りですので、私は年初に掲げていた目標のうち、どれが達成できて、どれが達成できなかったか、ということについてお話ししたいと思います。

(1) 創立 60 周年ですので、まずは記念式典、記念事業など、クラブの軌跡として記憶に残るものをみんなで形にしていきたいと思います。

記念事業については保健所・市役所への寄贈という形になり、会員の皆さんが参加して、という形には出来なかったというのは残念に思っています。しかしながら、必要なところに必要な物資を届けるという奉仕の基本は達成できたかと思う次第です。

今期はコロナの影響もあって、前半はほとんど何も出来なかったわけですが、終盤になって、親睦家族旅行の代わりとして、増田明美さんの講演会を開催し、さらには河本実行委員長が主導して、会員の皆さんからの1分間動画を集めたことは、この60周年の記念としてとても大きなことであったと思います。

(2) 5年後10年後のクラブのあるべき姿を見据え、特に会員歴の短い会員が積極的に活動に参加できるように後押しします。

各委員会の長になるべく新しい方に就いて頂いて、会の運営に携わって頂きたいと考えていましたが、やはりコロナの影響で思ったようにはなかなか活動出来なかった委員会もありました。これは次年度以降も、古知屋会長エレクトを中心に引き続きお願いできればと考えます。

(3) 進化し続けるインターネット社会に対応していくため、ホームページの活用、ウェブ例会、ペーパーレス化などの可能性も検証していきます。

ホームページにつきましては、小澤委員長に新しい切り口の

ものを作って頂き、従来のものを刷新しました。会員紹介のページやロータリーの友のページなど、内容も充実していると思います。一般の方たちが見ても「茅ヶ崎ロータリークラブってこういう活動をしているんだな」とか「こういう人がいるんだね」といったことが、よくわかる作りになっています。また、Facebook も水嶋委員長に1年間頑張ってもらい、常に新しい情報が見えるようになっていました。ありがとうございました。2～3月は緊急事態宣言のため、オンライン例会となりました。これには賛否両論あるとは思いますが、こうした状況下、新しいにチャレンジしたことは意義があったと思います。4月になって、対面の会を再会しましたが、時短ということもあり、卓話をお願いしていた方の中には急遽中止にさせて頂いた方もいらっしゃいました。この場をお借りしてお詫びしたいと思います。週報を一部了解を頂いた方たちにはペーパーではなく、メールで配信することと致しました。これもペーパーレス化へ向けての第一歩となることでしょう。

(4) ロータリー賞に掲げられた25の目標のうち、13項目の達成(受賞のための最低ライン)を目指します。

こちらは残念ながら達成することは出来ませんでした。奉仕活動自体が制約される中、それに対する参加人数がどうしても足りませんでした。いずれにしても、今後コロナが終息して、多くの会員の皆さんが奉仕活動に参加出来るようになることを願っています。

最後になります。私自身は運のいい人間だと思っています。皆さんに感謝する気持ちを忘れずに持っていると、それが巡り巡って自分自身に返ってくると信じています。式典の直前にお母様を亡くした杉田幹事をはじめ、皆さんに協力して頂いたお陰で、どうにか何かしら形に残せたのではないのでしょうか。あらためまして、皆様に感謝申し上げます。

フィリピンマンダロヨン RC 会長  
アーニー・リム様

祝辞⑤

フィリピンからこんにちは！  
日本の茅ヶ崎の友人たちにロータリークラブ 60 周年をお祝い致します！あなたたちの美しい国は、日出ずる国としても知られています。その美しい太陽は、新しい日の夜明けを迎えます。私たちがロータリアンとして立ち上がる毎日は、たとえそれがどんなに小さなことでも、変化をもたらすことができる日です。毎日が私たちのモットーである「超私の奉仕」を実践する機会です。  
海沿いの美しい街、素晴らしい気候に恵まれ、膨大な距離を超えて手を差し伸べる大きなハートを持つメンバーたちが世界中の姉妹クラブを通じて他の人々の暮らしをよりよいものとし続けてくれるので、私たちはいつでもあなたたちを友達と呼ぶことを誇りに思っています。

台北西北 RC のおかげで、数か月前に運命的に出会い、私たちは互いを訪問することでその友情を強いものとしています。いつまでもそれが古びたりしませんように。何マイルもの距離を超え、人々に手を差し伸べ、心をつなぐことが嫌になったりしませんように！

さらにこれから 60 周年を迎えるマンダロヨン RC も、皆さんと一緒に祝いできることを楽しみにしています。幸福と繁栄と友情で満たされますように！改めて、海を越えて心からのお祝いを申し上げます。おめでとうございます。

台北西北区扶輪社社長 李麗卿様

大箭会長をはじめ、ロータリアンの皆様、こんばんは。この度茅ヶ崎 RC が創立 60 周年を迎えられましたことを、台北西北 RC 会員一同を代表して心よりお慶び申し上げます。

1964 年 10 月に貴クラブとの姉妹クラブ締結以来、50 年以上を共に歩んでまいりました。この 50 年間、毎年周年記念式典には両クラブがいつもお互いに訪問し、一緒にお祝い致しましたが、昨年・今年には新型コロナウイルスの影響で訪問が出来ず、オンラインでの連絡の取り合いしか出来ませんでした。

光陰矢の如しです。貴クラブの 55 周年記念事業奉仕活動として、柳島しおさい公園に 3 セットのアスレチックベンチ設置に参加したことは、つい最近のようですが、既に両クラブが共に創立 60 周年となりました。コロナ禍でいろんな社会奉仕プロジェクトが実現出来ませんでした。貴クラブは茅ヶ崎保健所に寄贈した検診用物資の中で、当クラブが送らせて頂いたマスクも含まれておりました。微力ながらご支援させて頂いたことに大変嬉しく思います。

茅ヶ崎 RC は大箭会長のリーダーシップと会員の皆さんの全力のサポートで、今年度も素晴らしい結果を残せたことに深く敬意を表します。コロナ禍が一日も早く収束出来ますよう、そして、会員の皆さんがご健康で、ご無事でありますように祈っております。コロナ禍が収束次第、両クラブが元通り深い交流を交わすことを待望しています。

結びに、西北区 RC の全会員の代表として、茅ヶ崎ロータリークラブの益々のご発展と会員とご家族皆様のご健康とご多幸及び、両クラブがさらに友情を深めることを祈念申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。